

授業科目名	老年看護学Ⅱ（援助論）	担当教員名	神山 幸枝			
期 間	後期	履 修 学 年	1	2	3	4
単位数・時間	1単位・30時間			●		
授 業 形 態	講義		●－必修・○－選択			
授業の概要 学習目標	<p>〔授業の概要〕 健康障害を持つ高齢者が日常生活に適応できるよう、高齢者と家族に応じた看護活動を学ぶ。</p> <p>〔学習目標〕</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高齢者の健康障害が加齢によって引き起こされること、その経過の特徴について理解する。 2. 高齢者に特有な症候とその看護、高齢者に多い疾患と看護について理解する。 					
授 業 回 数	授 業 の 内 容					
第 1 回	健康障害と老年看護の基本					
第 2 ～ 10 回	加齢に伴って引き起こされる健康障害と看護 感覚障害・意識障害・長期臥床・転倒予防・排泄障害に伴う看護 栄養障害・栄養障害予防ケア、皮膚障害・褥創予防ケア					
第 11 ～ 14 回	老年期の疾病や障害に伴う看護 医療的援助と看護、 主要疾患と看護					
第 15 回	まとめ					
成績評価の方法	ミニテスト・レポート課題30%、試験70%					
テキスト	健康障害をもつ高齢者の看護，新体系看護学 27，メジカルフレンド社，最新版					
参考図書	授業時に提示する。					
履修上の留意点						